2027年3月期　第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名　シスメックス株式会社　上場取引所　東
コード番号　6869　URL　www.sysmex.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）松井　石根
問合せ先責任者　（役職名）経営管理本部長　（氏名）南　卓朗　TEL　078-265-0500

半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　2026年12月4日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年3月期　第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	272,822	17.3	33,428	1.4	29,137	△2.7	17,818	△5.5	17,933	△5.7	15,660	△47.9
2026年3月期中間期	232,527	△4.1	32,957	△25.9	29,955	△21.7	18,862	△27.2	19,019	△26.9	30,038	71.3

	基本的1株当たり中間利益	希薄化後1株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	29.47	29.47
2026年3月期中間期	30.50	30.50

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	735,394	481,704	481,143	65.4
2026年3月期	707,532	505,676	505,000	71.4

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	－	19.00	－	19.00	38.00
2027年3月期	－	20.00			
2027年3月期（予想）			－	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	10.0	68,500	32.2	61,500	25.4	40,000	12.8	66.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有
　　新規　1社　（社名）シスメックスBioMajesty株式会社、除外　－社　（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
　① IFRSより要求される会計方針の変更：無
　② ①以外の会計方針の変更　　：無
　③ 会計上の見積りの変更　　：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	608,341,876株	2026年3月期	629,480,076株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	6,268,989株	2026年3月期	7,995,365株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	608,443,745株	2026年3月期中間期	623,485,229株

（注）当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※　第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第2四半期（中間期）決算短信（添付資料）３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

２．決算補足資料（和英）は2026年11月10日（火）に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する説明 …… 2
(2) 財政状態に関する説明 …… 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
(1) 要約中間連結財政状態計算書 …… 4
(2) 要約中間連結損益計算書 …… 6
(3) 要約中間連結包括利益計算書 …… 7
(4) 要約中間連結持分変動計算書 …… 8
(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
１．継続企業の前提に関する注記 …… 10
２．セグメント情報 …… 10

１．当中間決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループの連結業績は、以下のとおりであります。

地域別売上高

	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前年同期比（%）
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	
国内	25,435	10.9	36,069	13.2	141.8
米州	64,686	27.8	82,171	30.1	127.0
EMEA（欧州・中東・アフリカ）	72,968	31.4	86,804	31.9	119.0
中国	43,282	18.7	38,861	14.2	89.8
AP（アジア・パシフィック）	26,153	11.2	28,914	10.6	110.6
海外計	207,092	89.1	236,752	86.8	114.3
合計	232,527	100.0	272,822	100.0	117.3

国内販売につきましては、日本電子株式会社より取得したシスメックスBioMajesty株式会社の事業運営開始により、生化学検査分野等の売上が増加いたしました。その結果、国内売上高は36,069百万円（前年同期比41.8%増）、構成比13.2%（前年同期比2.3ポイント増）となりました。

海外販売につきましては、ヘマトロジー分野における機器、試薬及び保守サービスの売上が増加したことに加え、為替相場が円安に推移した結果、海外売上高は236,752百万円（前年同期比14.3%増）、構成比86.8%（前年同期比2.3ポイント減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、事業規模拡大に伴う人員の増加等により、85,476百万円（前年同期比9.8%増）となりました。研究開発費につきましては、14,226百万円（前年同期比7.7%増）となりました。上記の他、シスメックスBioMajesty株式会社の取得時に認識したのれん等について減損損失を計上いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の連結業績は、売上高は272,822百万円（前年同期比17.3%増）、営業利益は33,428百万円（前年同期比1.4%増）、税引前中間利益は29,137百万円（前年同期比2.7%減）、親会社の所有者に帰属する中間利益は17,933百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

① 本社統括

日本では、シスメックスBioMajesty株式会社の事業運営開始により、生化学検査分野等の売上が増加いたしました。また、韓国では、ヘマトロジー分野及び血液凝固検査分野における試薬の売上が増加いたしました。その結果、売上高は51,727百万円（前年同期比34.8%増）となりました。

利益面につきましては、増収に伴い売上総利益が増加いたしましたが、減損損失の計上等により、セグメント利益（営業利益）は10,385百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

② 米州統括

北米では、ヘマトロジー分野における機器、試薬及び保守サービスの売上が増加いたしました。中南米では、ブラジル市場を中心にヘマトロジー分野及び尿検査分野における試薬の売上が増加いたしました。その結果、売上高は77,109百万円（前年同期比26.1%増）となりました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費は増加いたしましたが、増収及び売上原価率の改善により、セグメント利益（営業利益）は8,649百万円（前年同期比172.4%増）となりました。

③ EMEA統括

欧州各国を中心に、ヘマトロジー分野及び血液凝固検査分野における機器、試薬及び保守サービスの売上が増加いたしました。その結果、売上高は83,960百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費が増加いたしましたが、増収による売上総利益の増加により、セグメント利益（営業利益）は7,869百万円（前年同期比37.5%増）となりました。

④ 中国統括

医療費抑制政策の影響により、血液凝固検査分野における機器、試薬及び保守サービスの売上が減少したほか、ヘマトロジー分野における機器の売上も減少いたしました。その結果、売上高は38,730百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

利益面につきましては、減収により売上総利益が減少したことから、セグメント利益（営業利益）は3,452百万円（前年同期比39.3%減）となりました。

⑤ AP統括

インド市場を中心に、ヘマトロジー分野及び血液凝固検査分野における試薬の売上が増加いたしました。その結果、売上高は21,294百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

利益面につきましては、増収となったものの、売上原価率の悪化及び販売費及び一般管理費の増加により、セグメント利益（営業利益）は2,801百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べて27,861百万円増加し、735,394百万円となりました。この主な要因は、流動資産の営業債権及びその他の債権が8,210百万円、未収法人所得税が6,744百万円減少したものの、現金及び現金同等物が36,518百万円、棚卸資産が8,936百万円増加したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末と比べて51,833百万円増加し、253,689百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が49,643百万円増加したこと等によるものであります。

資本合計は、前連結会計年度末と比べて23,971百万円減少し、481,704百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が自己株式の消却等により22,268百万円減少したこと等によるものであります。また、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の71.4%から6.0ポイント減少して65.4%となりました。

② キャッシュ・フローの分析

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、資金）は、前連結会計年度末より36,518百万円増加し、120,636百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動の結果得られた資金は、67,094百万円（前年同期比29,032百万円増）となりました。この主な要因は、税引前中間利益が29,137百万円（前年同期比818百万円減）、減価償却費及び償却費が23,808百万円（前年同期比975百万円増）、減損損失が5,769百万円（前年同期比5,769百万円増）、営業債権の減少額が11,482百万円（前年同期比4,309百万円減）となったこと等によるものであります。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動の結果使用した資金は、33,002百万円（前年同期比6,397百万円増）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が13,325百万円（前年同期比2,319百万円減）、無形資産の取得による支出が7,830百万円（前年同期比2,180百万円減）、持分法で会計処理されている投資の取得による支出が2,850百万円（前年同期比2,850百万円増）、子会社又はその他の事業の取得による支出が9,346百万円（前年同期比9,346百万円増）となったこと等によるものであります。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動の結果得られた資金は、3,521百万円（前年同期は17,577百万円の使用）となりました。この主な要因は、長期借入れによる収入が50,000百万円（前年同期比50,000百万円増）、自己株式の取得による支出が27,859百万円（前年同期比26,981百万円増）、配当金の支払額が11,808百万円（前年同期比1,207百万円増）となったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関する事項については、本日(2026年11月10日）公表の「2027年３月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	84,117	120,636
営業債権及びその他の債権	168,783	160,572
棚卸資産	95,613	104,550
その他の短期金融資産	775	933
未収法人所得税	8,757	2,012
その他の流動資産	30,559	29,860
流動資産合計	388,606	418,566
非流動資産		
有形固定資産	150,396	147,470
のれん	4,138	4,323
無形資産	93,173	92,175
持分法で会計処理されている投資	150	405
営業債権及びその他の債権	34,756	36,794
その他の長期金融資産	14,025	13,514
退職給付に係る資産	0	56
その他の非流動資産	6,643	6,579
繰延税金資産	15,641	15,507
非流動資産合計	318,925	316,827
資産合計	707,532	735,394

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	34,116	30,617
リース負債	9,555	9,560
その他の短期金融負債	1,316	4,720
未払法人所得税	2,980	6,482
引当金	1,342	1,411
契約負債	20,770	20,329
未払費用	22,610	26,951
未払賞与	14,976	11,774
その他の流動負債	11,591	11,272
流動負債合計	119,259	123,121
非流動負債		
長期借入金	31,646	81,289
リース負債	29,280	27,879
その他の長期金融負債	35	25
退職給付に係る負債	2,238	3,106
引当金	1,307	1,308
その他の非流動負債	12,198	11,426
繰延税金負債	5,889	5,531
非流動負債合計	82,596	130,568
負債合計	201,856	253,689
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	14,898	14,898
資本剰余金	21,114	20,869
利益剰余金	416,253	393,984
自己株式	△15,501	△14,581
その他の資本の構成要素	68,236	65,972
親会社の所有者に帰属する持分合計	505,000	481,143
非支配持分	675	560
資本合計	505,676	481,704
負債及び資本合計	707,532	735,394

(2) 要約中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	232,527	272,822
売上原価	109,970	132,387
売上総利益	122,556	140,434
販売費及び一般管理費	77,873	85,476
研究開発費	13,203	14,226
減損損失	－	5,769
その他の営業収益	1,974	1,295
その他の営業費用	496	2,828
営業利益	32,957	33,428
金融収益	441	485
金融費用	1,814	2,708
持分法による投資損益（△は損失）	△938	△645
為替差損益（△は損失）	△689	△1,421
税引前中間利益	29,955	29,137
法人所得税費用	11,092	11,319
中間利益	18,862	17,818
中間利益の帰属		
親会社の所有者	19,019	17,933
非支配持分	△156	△114
中間利益	18,862	17,818
１株当たり中間利益		
基本的１株当たり中間利益	30.50円	29.47円
希薄化後１株当たり中間利益	30.50円	29.47円

(3) 要約中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	18,862	17,818
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	585	293
純損益に振り替えられることのない項目合計	585	293
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	10,573	△2,444
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	16	△5
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	10,590	△2,450
その他の包括利益	11,175	△2,157
中間包括利益	30,038	15,660
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	30,194	15,775
非支配持分	△156	△114
中間包括利益	30,038	15,660

(4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2025年４月１日残高	14,887	20,960	402,820	△12,318	37,425	463,776	758	464,534
中間利益			19,019			19,019	△156	18,862
その他の包括利益					11,175	11,175		11,175
中間包括利益	－	－	19,019	－	11,175	30,194	△156	30,038
新株の発行(新株予約権の行使)	10	6				16		16
株式報酬取引		46				46		46
配当金			△10,601			△10,601		△10,601
自己株式の取得				△877		△877		△877
自己株式の処分		△31		31		－		－
自己株式の消却						－		－
利益剰余金から資本剰余金への振替						－		－
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△41		41	－		－
所有者との取引額合計	10	20	△10,642	△846	41	△11,416	－	△11,416
2025年９月30日残高	14,898	20,981	411,197	△13,165	48,643	482,554	602	483,156

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2026年４月１日残高	14,898	21,114	416,253	△15,501	68,236	505,000	675	505,676
中間利益			17,933			17,933	△114	17,818
その他の包括利益					△2,157	△2,157		△2,157
中間包括利益	－	－	17,933	－	△2,157	15,775	△114	15,660
新株の発行(新株予約権の行使)						－		－
株式報酬取引		20				20		20
配当金			△11,808			△11,808		△11,808
自己株式の取得				△27,859		△27,859		△27,859
自己株式の処分		△62		77		14		14
自己株式の消却		△28,702		28,702		－		－
利益剰余金から資本剰余金への振替		28,499	△28,499			－		－
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			106		△106	－		－
所有者との取引額合計	－	△244	△40,201	919	△106	△39,632	－	△39,632
2026年９月30日残高	14,898	20,869	393,984	△14,581	65,972	481,143	560	481,704

(5) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	29,955	29,137
減価償却費及び償却費	22,832	23,808
減損損失（又は戻入れ）	－	5,769
持分法による投資損益（△は益）	938	645
固定資産除却損	157	442
営業債権の増減額（△は増加）	15,791	11,482
前渡金の増減額（△は増加）	△962	△1,130
棚卸資産の増減額（△は増加）	△6,905	△5,414
営業債務の増減額（△は減少）	215	△148
未払金の増減額（△は減少）	△2,453	△2,345
契約負債の増減額（△は減少）	△986	55
未払費用の増減額（△は減少）	△1,927	4,561
未払又は未収消費税等の増減額	1,887	4,796
未払賞与の増減額（△は減少）	△4,464	△3,303
その他	△817	1,148
小計	53,260	69,505
利息及び配当金の受取額	290	327
利息の支払額	△1,098	△1,731
法人所得税の支払額	△14,389	△1,006
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,062	67,094
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,645	△13,325
無形資産の取得による支出	△10,011	△7,830
長期前払費用の増加を伴う支出	△400	△115
定期預金の預入による支出	△352	△818
定期預金の払戻による収入	539	741
その他の金融資産の取得による支出	△1,229	△373
その他の金融資産の売却による収入	0	1,299
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	－	△2,850
子会社又はその他の事業の取得による支出	－	△9,346
その他	495	△382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,604	△33,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	－	50,000
長期借入金の返済による支出	△356	△356
株式の発行による収入	16	－
自己株式の取得による支出	△877	△27,859
配当金の支払額	△10,601	△11,808
リース負債の返済による支払額	△5,789	△6,468
その他	31	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,577	3,521
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,651	△1,094
現金及び現金同等物の純増減額（△は減少）	△3,468	36,518
現金及び現金同等物の期首残高	89,570	84,117
現金及び現金同等物の中間期末残高	86,101	120,636

(6) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

１．継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

２．セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社及び子会社（以下、連結会社）の報告セグメントは、連結会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

連結会社は、主に検体検査機器及び検体検査試薬を製造・販売しており、日本及び東アジア地域においては本社統括として当社が、その他の地域においては米州、EMEA、中国及びアジア・パシフィックの各地域に設置した統括会社が、それぞれの地域特性に応じた包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。また、一部の海外子会社は事業の内容に応じて当社が統括しております。

統括会社別のセグメントにおいては、「本社統括」「米州統括」「EMEA統括」「中国統括」「AP統括」の5つを報告セグメントとしております。

なお、報告セグメントに含まれる会社は以下のとおりであります。

報告セグメント	報告セグメントに含まれる会社
本社統括	シスメックス株式会社、シスメックスRA株式会社、他国内子会社13社、オックスフォード ジーン テクノロジー アイピー リミテッド、シスメックス パルテック　ゲーエムベーハー、シスメックス　コリア　カンパニー　リミテッド、他海外子会社11社
米州統括	シスメックス　アメリカ　インク、シスメックス　リエージェンツ　アメリカ　インク、シスメックス　ドウ　ブラジル　インダストリア　エ　コメルシオ　リミターダ、他米州地域子会社５社
EMEA統括	シスメックス　ヨーロッパ　エスイー、シスメックス　ドイチュラント　ゲーエムベーハー、シスメックス　ユーケー　リミテッド、シスメックス　フランス　エスエーエス、他EMEA地域子会社25社
中国統括	希森美康医用電子（上海）有限公司、済南希森美康医用電子有限公司、他中国地域子会社２社
AP統括	シスメックス　アジア　パシフィック　ピーティーイー　リミテッド、シスメックス　インディア　プライベート　リミテッド、他アジア・パシフィック地域子会社９社

(2) セグメント収益及び業績

連結会社の報告セグメントによる継続事業からの収益及び業績は、以下のとおりであります。

セグメント間の売上高は、主に市場実勢価格や製造原価に基づいております。

報告セグメントの会計方針は、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した連結会社の会計方針と同じであります。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）１	連結（注）２
	本社統括	米州統括	EMEA統括	中国統括	AP統括	計		
売上高								
外部顧客への売上高	38,371	61,164	70,531	43,227	19,232	232,527	－	232,527
セグメント間の売上高	62,024	13	274	169	22	62,505	△62,505	－
計	100,395	61,177	70,806	43,397	19,255	295,033	△62,505	232,527
セグメント利益（△は損失）	11,874	3,175	5,721	5,688	3,626	30,086	2,871	32,957
金融収益	－	－	－	－	－	－	－	441
金融費用	－	－	－	－	－	－	－	1,814
持分法による投資損益（△は損失）	－	－	－	－	－	－	－	△938
為替差損益（△は損失）	－	－	－	－	－	－	－	△689
税引前中間利益	－	－	－	－	－	－	－	29,955
法人所得税費用	－	－	－	－	－	－	－	11,092
中間利益	－	－	－	－	－	－	－	18,862
その他の情報								
減損損失	－	－	－	－	－	－	－	－

（注）１．セグメント利益（△は損失）の調整額2,871百万円には、棚卸資産の調整額2,917百万円、固定資産の調整額△46百万円等が含まれております。

２．セグメント利益（△は損失）は、要約中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）１	連結（注）２
	本社統括	米州統括	EMEA統括	中国統括	AP統括	計		
売上高								
外部顧客への売上高	51,727	77,109	83,960	38,730	21,294	272,822	－	272,822
セグメント間の売上高	60,689	10	508	229	26	61,464	△61,464	－
計	112,416	77,120	84,468	38,960	21,320	334,286	△61,464	272,822
セグメント利益（△は損失）	10,385	8,649	7,869	3,452	2,801	33,159	269	33,428
金融収益	－	－	－	－	－	－	－	485
金融費用	－	－	－	－	－	－	－	2,708
持分法による投資損益（△は損失）	－	－	－	－	－	－	－	△645
為替差損益（△は損失）	－	－	－	－	－	－	－	△1,421
税引前中間利益	－	－	－	－	－	－	－	29,137
法人所得税費用	－	－	－	－	－	－	－	11,319
中間利益	－	－	－	－	－	－	－	17,818
その他の情報								
減損損失	5,769	－	－	－	－	5,769	－	5,769

（注）１．セグメント利益（△は損失）の調整額269百万円には、棚卸資産の調整額1,141百万円、固定資産の調整額△872百万円等が含まれております。

２．セグメント利益（△は損失）は、要約中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。